

No.30 南北朝の動乱と室町幕府	年 組
	氏名

/9 問

次の () に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 右の後醍醐天皇ごたいごてんのうが始めた天皇中心の新しい政治を (①) という。

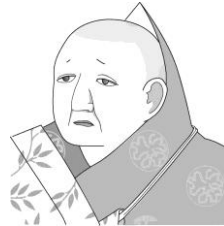
2 (②) は、武士の政治の復活をよびかけて拳兵し、1338年、北朝から征夷大将軍せいゐたいしやうぐんに任命されて、(③) を開いた。



3 (②) が京都に新たに天皇を立てると、対立していた後醍醐天皇は (④) (奈良県) にのがれた。

4 京都と (④) の二つの朝廷ちやうていが生まれ、約60年間の動乱が続いた時代を (⑤) という。

5 南北朝の動乱をしずめて統一を実現し、朝廷の内部にも勢力を広げ太政大臣たいじやうだいじんとなって権力をにぎった3代将軍は、右の (⑥) である。



6 室町幕府において、将軍の補佐役ほさくとして置かれた役職は (⑦) であり、これには侍所さむらいどころの長官とともに、有力な (⑧) が任命された。

7 国司くにしの権限を吸収し、国内の武士をまとめ、独自の支配をするようになった (⑧) を (⑨) という。

【解答】

① 建武けんむの新政しんせい

② 足利あしかが尊氏たかうじ

③ 室町幕府むろまちぼくふ

④ 吉野よしの

⑤ 南北朝時代なんぼくちやうじだい

⑥ 足利あしかが義満よしみつ

⑦ 管領かんれい

⑧ 守護しゆご

⑨ 守護大名しゆごだいみやう

室町幕府の仕組みを理解するとともに、室町時代には守護の力が強くなったことをおさえよう。

